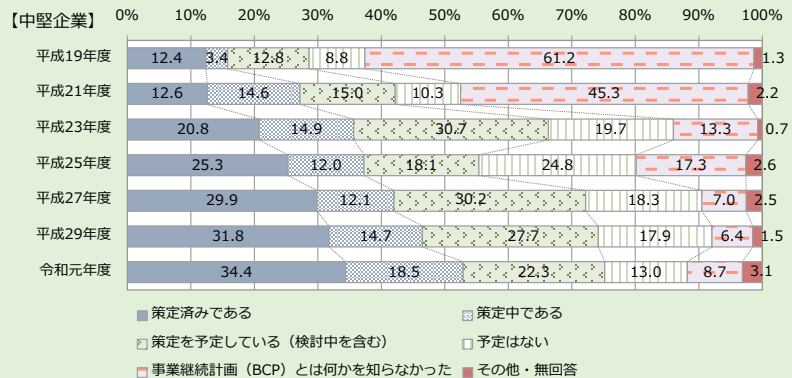
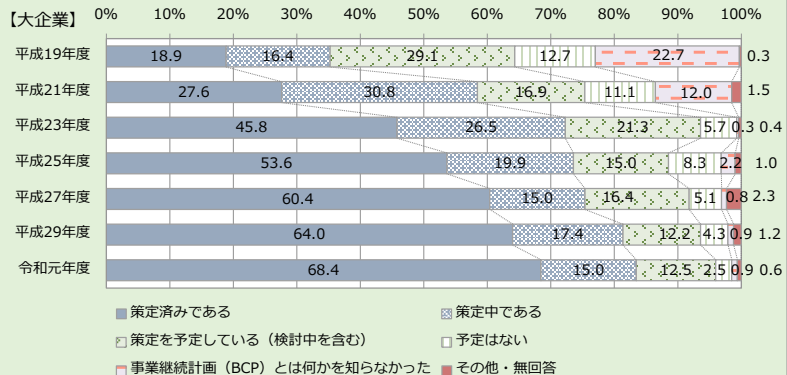


# 「令和元年度企業の事業継続及び防災の取組に関する実態調査」の概要①

## 1. BCPの策定状況(企業規模別)

大企業の約7割、中堅企業の3割強がBCPを策定している。  
(策定中を含めると大企業は8割強、中堅企業は5割強)



有効回答: 1,651社

- ・大企業: 資本金10億円以上かつ常用雇用者数50人超等
- ・中堅企業: 資本金10億円未満かつ常用雇用者数50人超等
- ・その他企業: 資本金1億円超かつ大企業・中堅企業以外

	発送数	回収数	回収率(%)
大企業	1,710	554	32.4
中堅企業	1,610	518	32.2
その他企業	1,682	579	34.4
合計	5,002	1,651	33.0

### アンケート方法について

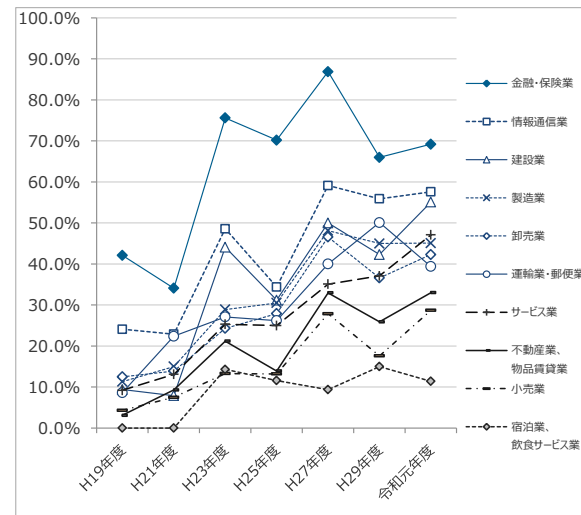
- ・実施時期: 令和2年1月～2月
- ・郵送調査(web回答含む)

## 2. BCPの策定状況(業種別)

業種別では、金融・保険業のBCP策定率(69.2%)が最も高い結果となった。

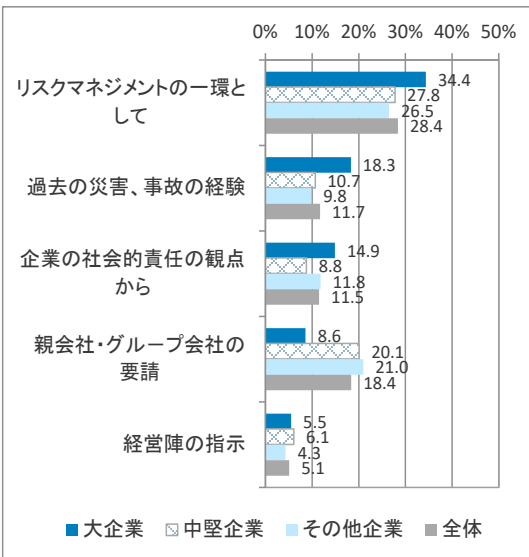
また、今回調査では建設業の策定率が高まり、3番目(55.1%)となり、サービス業(47.1%)、製造業(45.1%)と続いている。

有効回答: 1,651社



## 3. BCPを策定したきっかけ

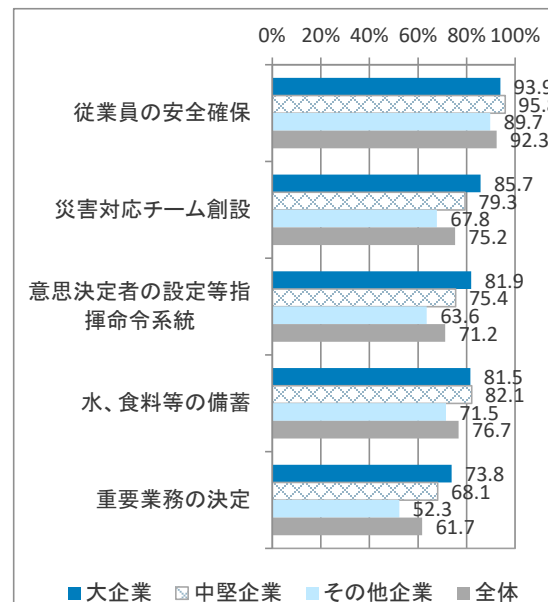
「リスクマネジメントの一環として」が最も多く、自発的に策定した傾向がみられる。



有効回答: 1,358社(策定済、策定中、策定予定)  
※大企業降順で上位5つを抜粋(無回答は除く)

## 4. BCPの記載項目

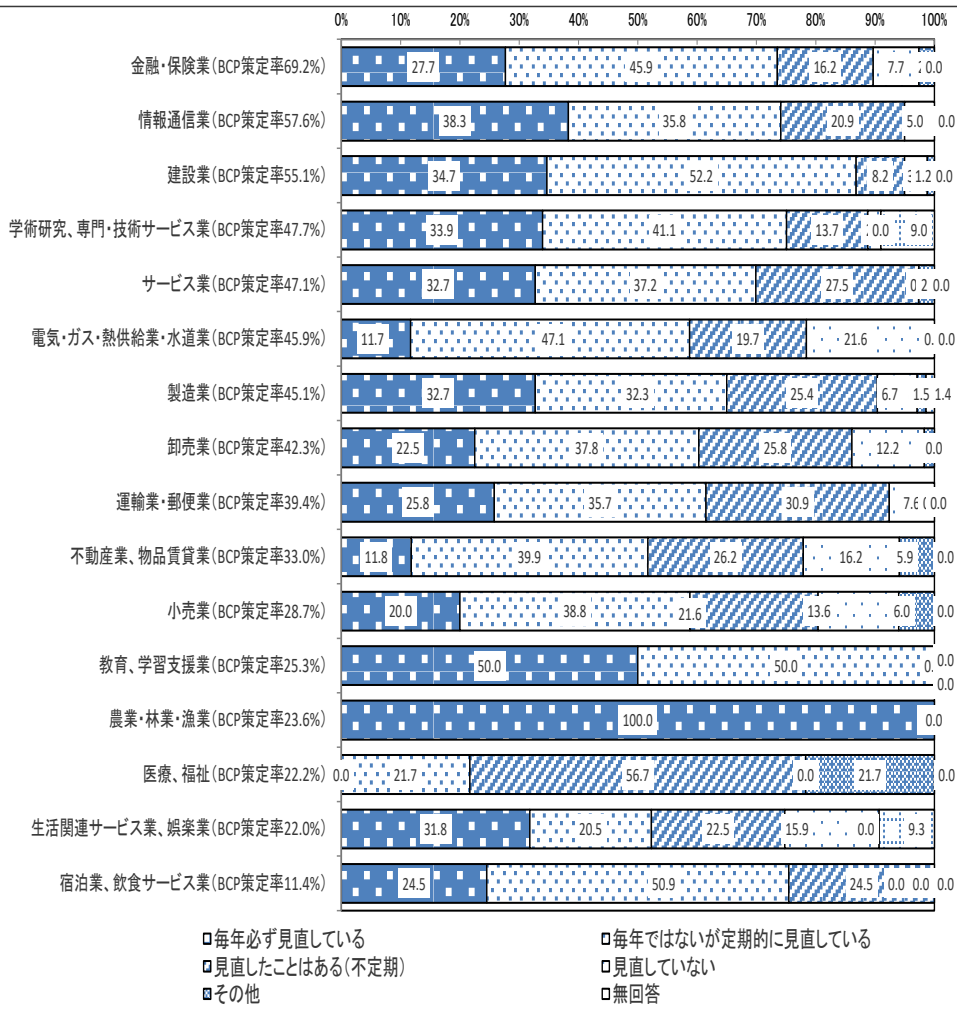
「従業員の安全確保」の記載が最も多い。



※大企業降順で上位5つを抜粋 有効回答: 782社(策定済)

## 5. BCP策定率(業種別)とBCPの見直し頻度の関連性

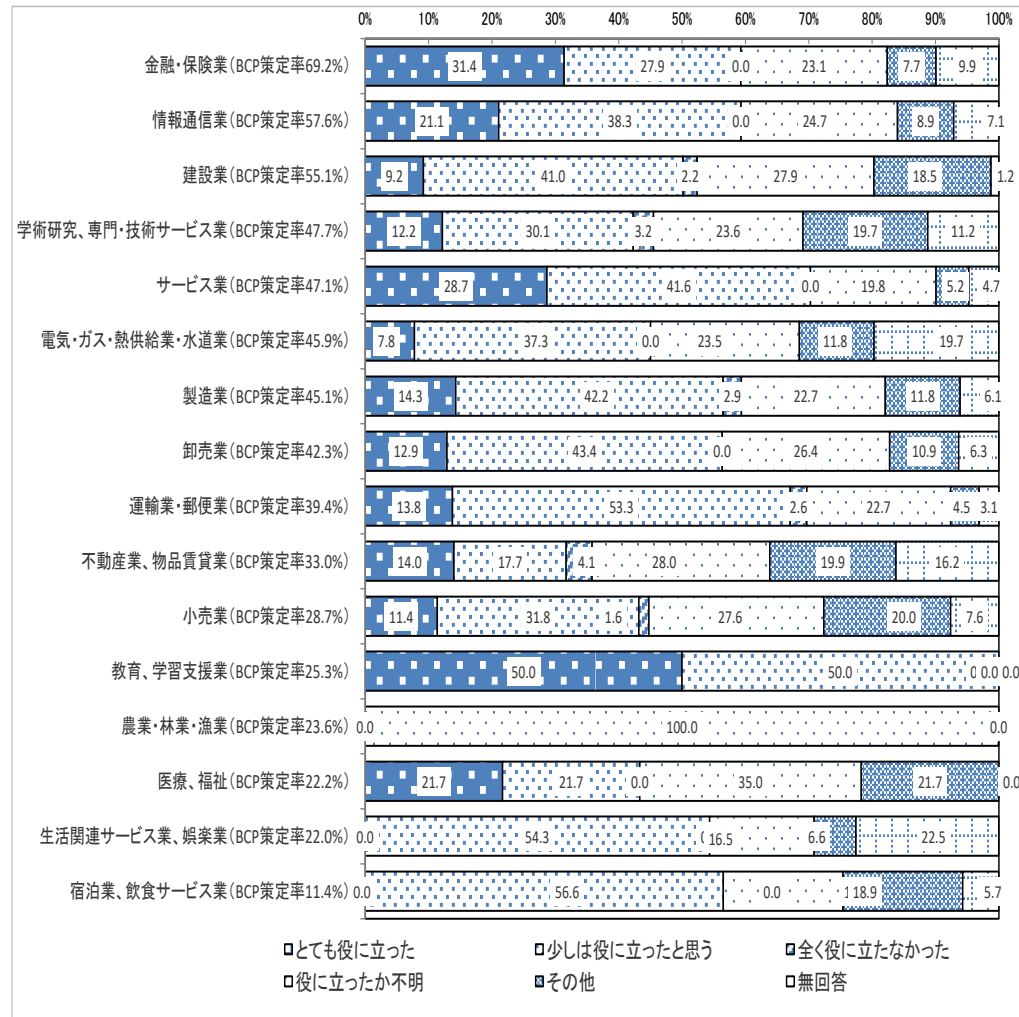
BCP策定率が高い業種は、策定したBCPを「毎年必ず見直している」と回答する企業も多い傾向がみられ、**BCPを策定した企業のほとんどが見直しを行っている**。



有効回答：782社(策定済)

## 6. BCP策定率(業種別)と災害時にBCPが役立ったかの関連性

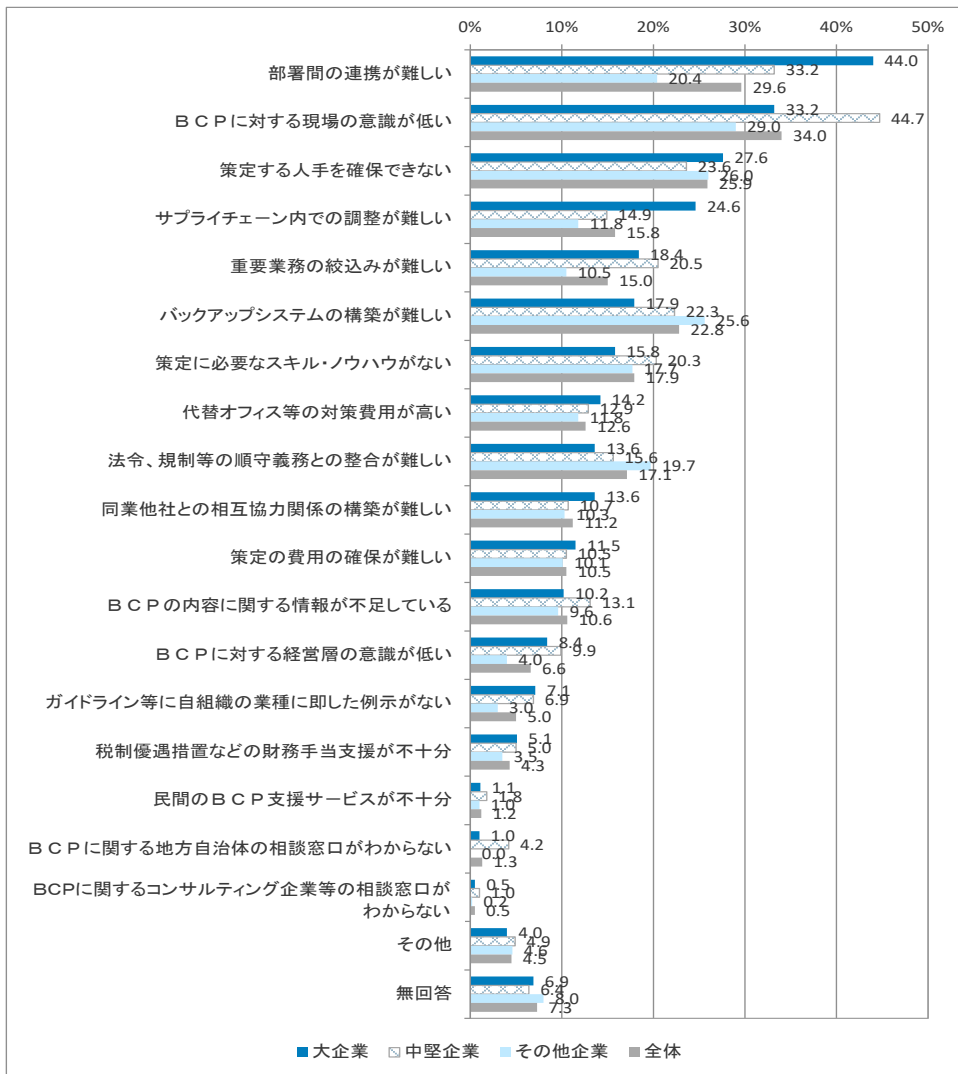
BCP策定率が高い業種は、策定したBCPを「とても役に立った」と回答する企業も多い傾向にあり(除く建設業)、「少しは役に立ったと思う」を含めると、BCPを策定した企業の大半が**BCPの有用性を実感している**。



有効回答：782社(策定済)

## 7. BCPの策定や推進に当たっての問題点や課題(企業規模別)

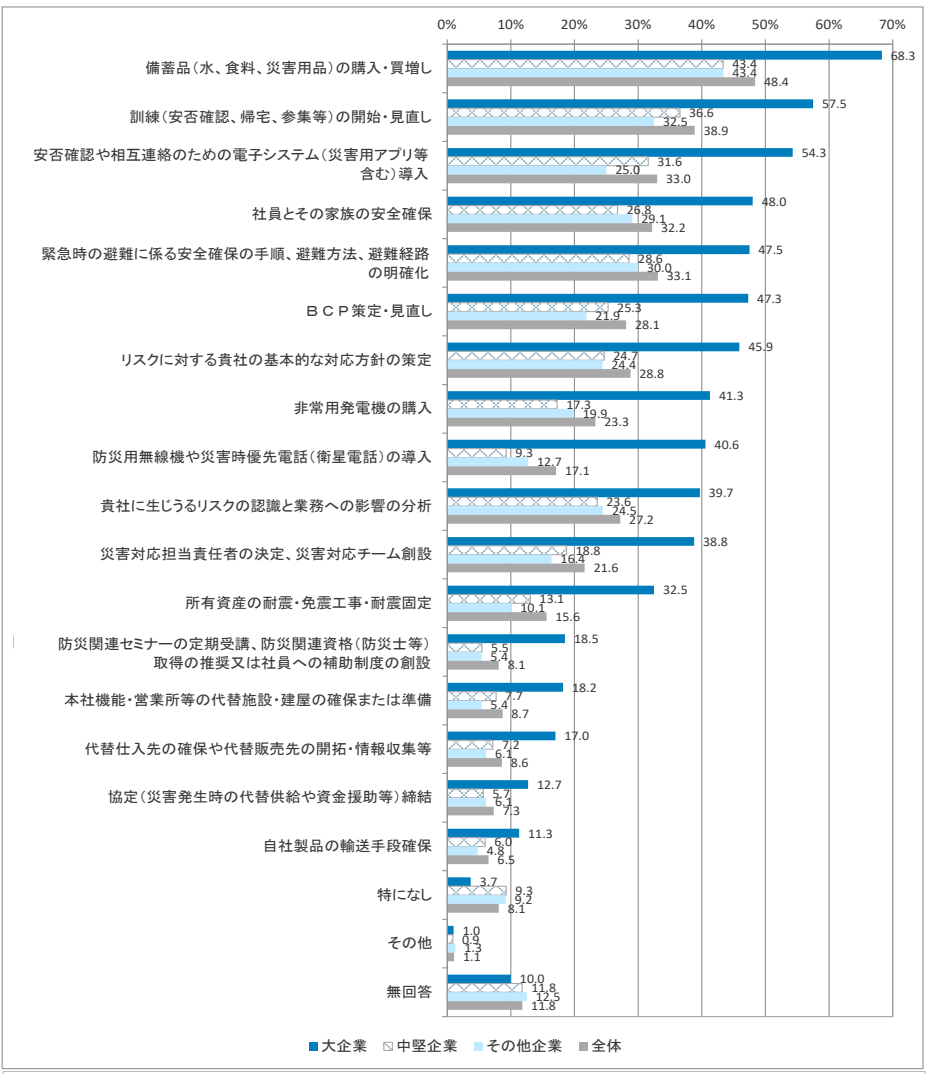
BCPの策定等に当たっての問題点等として、「**部署間の連携が難しい**」「**BCPに対する現場の意識が低い**」や「**策定する人手を確保できない**」の回答が多い。



【複数回答、n=782、対象：事業継続計画(BCP)を策定済みの企業】

## 8. 被害後に新たに実施した取組(企業規模別)

被災経験を踏まえ、大企業、中堅企業等ともに「**備蓄品(水、食料、災害用品)の購入・買増し**」の回答が多い。



【複数回答、n=1,083、対象：日本で発生した地震や水害などの自然災害により実際に事業の継続に直接被害を受けた、間接被害を受けたまたは直接、間接被害の両方を受けた企業】